

# PRTG Network Monitor価格表

2024年7月1日からサブスクリプションライセンスを販売

2024年6月28日 永久ライセンスの販売終了

弊社保守サポート費用は据え置き

2024.7.11

開発元ドイツPaessler AG社 英語保守付き - 2024/7/1よりサブスクリプションライセンス

型番	Paessler AG社 品目名	Per year	3年間合計
	PRTG フリーウェア版(プログラム機能は同一100センサ可能)	販売不可(複数を商用利用可能)	
814534	Paessler PRTG Network Monitor 500	\$2,149	\$6,447
814538	Paessler PRTG Network Monitor 1000	\$3,899	\$11,697
814542	Paessler PRTG Network Monitor 2500	\$8,099	\$24,297
814546	Paessler PRTG Network Monitor 5000	\$14,199	\$42,597
814550	Paessler PRTG Network Monitor 10000 ※注意	\$17,899	\$53,697

開発元ドイツPaessler AG社の価格表はこちら <https://www.paessler.com/pricing>

販売価格は見積時の前日USDドル価格を適用し計算致します。

PRTG500 3年間の計算例（見積時の前日ドル円終値が160.00円の場合）

$\$2,149 \times 3 \times 160 \times 1.05$  (外国送金・為替交換手数料)  $\times 1.1$  (消費税10%) = ￥1,191,406 (税込)

政府・教育機関、非営利団体向けは割引があります。該当ドメインのメールアドレス登録が必要です。

評価版ライセンスは30日経過後、フリー版になります。インストール数に制限がなく大変お得です。

永久ライセンスからサブスクリプションライセンスへの移行には割引があります。**PRTG500、1000は20%、PRTG2500、以上は40%**の割引が**3年間適用**されます。割引の適用可否は開発元確認が必要です。

開発元ドイツPaessler AG社 英語保守1年付き - 2024/7/1より新品目・新価格

型番	Paessler AG社 品目名	Per year
814534	Paessler PRTG Network Monitor 500	\$2,149
814538	Paessler PRTG Network Monitor 1000	\$3,899
814542	Paessler PRTG Network Monitor 2500	\$8,099
814546	Paessler PRTG Network Monitor 5000	\$14,199
814550	Paessler PRTG Network Monitor 10000 ※注意	\$17,899

開発元ドイツPaessler AG社の価格表はこちら <https://www.paessler.com/pricing>

開発元製品価格はUSDドルを採用。販売価格は見積時の前日USDドル価格を適用し計算致します。

PRTG500 4年目の計算例（見積時の前日ドル円終値が160.00円の場合）

$\$2,149 \times 1 \times 160 \times 1.05$  (外国送金・為替交換手数料)  $\times 1.1$  (消費税10%) = ￥397,135 (税込)

政府・教育機関、非営利団体向けは割引があります。該当ドメインのメールアドレス登録が必要です。

★継続されない場合、4ヶ月前までに解約申し込み手続きが必要です。★

開発元ドイツPaessler AG社 英語保守付き

センサ数	20,000センサー
1年	20,000センサー1年間 \$ 17,599はPRTG10000より300ドル安価 センサー数と利用期間(1年~)により変動します。 ライセンス数を越えたセンサー利用は追加請求が発生します。 保守費用は体制・システム構成・監視パターン数により個別見積致します。
2年	
3年	
4年	
5年	
<a href="https://www.paessler.com/prtg/prtg-enterprise-monitor">開発元ドイツPaessler AG社 紹介ページ https://www.paessler.com/prtg/prtg-enterprise-monitor</a>	

見積時、前日USDドル価格終値を適用し計算致します。継続利用はライセンス期間内にご注文が必須です。期間を過ぎるとフリー版(100ライセンス)になります。

インストール数に制限はありませんが、対応可能なライセンス数は開発元確認が必要です。

ITops というPRTGサーバーの一元管理可能を行うソフトウェアを利用可能です。

PRTGサーバーのセンサー数合計が契約数を超過した場合、超過分の請求が発生します。全てのPRTGサーバーはライセンス認証の為に1ヶ月に一度インターネット接続が必要でしたが、PRTG ver 23.4よりオフライン認証に対応致しました。認証ロジックはブラックボックスの為、適宜変更される事があります。

1. 開発元保守期間中は開発元へ直接英語で質問可能です。また最新プログラムをダウンロードしプログラムのアップグレードが可能です。日本語での技術サポートが必要な場合、[弊社技術サポート\(7、8ページ\)](#)をご検討下さい。
2. 為替変動に対応の為、弊社では開発元のアメリカドル(USD)価格表を元に見積します。外国送金・為替交換手数料・消費税を別途頂戴致します。政府教育機関、非営利団体向けは割引があります。開発元Paessler AG社が販売品目・価格変更を実施した場合、弊社価格表に関わらず、Paessler AG社の新価格表と開発元回答を適用とさせて頂きます。
3. PRTG500の500は設定可能な監視項目数を表しますが、PRTG内部を監視するヘルスセンサーにより数センサーが消費されます。ヘルスセンサーを停止させた状態で利用された場合、障害時にPRTGの正常性を確認できません。
4. 販売が終了した永久ライセンス(perpetual license)は開発元保守期間が終了してもPRTGサービスの停止等はありません。開発元保守(英語での技術的な問い合わせ、プログラムのバージョンアップ)は保守期間終了まで可能です。
5. ライセンスのアップグレード、ダウングレードは元となる対象ライセンスと登録会社情報、開発元確認が必要です。
6. 新サブスクリプション、PRTG EnterpriseともMSP利用可能、クラスタ構成(Failoverノード1台)が可能です。
7. 2024/7/11 現在 Paessler PRTG Network Monitor 10000 (\$17,899)よりも、PRTG Enterprise 20000センサ(\$ 17,599)の金額の方が300ドル**安価で大変お得**です。PRTG10000 + PRTG5000 x 2 の合計20,000センサが必要な場合、PRTG Enterpriseライセンスの方が300ドル安価です。新サブスクリプションライセンスとのバランスを考えますと半額以下となる為、今後見直される可能性があると考えます。開発元へ同様の質問を行ったところ、PRTG Enterpriseの価格表が送信され、価格表の金額で販売可能と2024/7/11に回答が得られました。都度確認ベースでの販売とさせて頂きます。

<https://www.paessler.com/prtg/prtg-enterprise-monitor>

## 品目・価格変更履歴

- 2015/3/31 PRTG100関連品目の販売終了。2015/4/1 フリーウェア版で利用可能なセンサ数が30から100に変更
- 2015/9/4 XL1(旧Unlimited)はMSP(サービスプロバイダ)の新規利用不可。MSP利用はPRTG5000までに制限
- 2015/9 システム要件変更によりパフォーマンス上の技術サポートは2万センサから1万センサへ変更
- 2015/11/4 MSP 25,000 licenseライセンス販売開始、XL1がMSP利用不可へ変更
- 2016/4 MSP 25,000 license販売終了、XL1が再度、MSP利用可能となる
- 2016/6/30 PRTG Corporateの新規販売終了(更新は継続販売)Unlimited、Corporate 5 Core Globalの品目名変更
- 2016/6/30 PRTG500以外の品目を値上げ
- 2018/4/1 PRTG PRTG XL 1を\$2400値下げ。PRTG 2500を\$200値下げ
- 2019/10/15 エンタープライズ向け、PRTG PLUSの販売開始
- 2020/3/2 全品目を約10%値上げ、PRTG Corporate 追加保守の販売を終了
- 2020/4/15 PRTG PLUSの品目名をPRTG ENTERPRISEへ変更
- 2022/3/1 PRTGのPER SERVER LICENSE版を約4%値上げ
- 2023/3/1 PRTG全製品を約6.5%値上げ
- 2024/2/1 PRTGのPER SERVER LICENSE版を約13%~6%値上げ
- 2024/4/1 PRTGライセンスのアップグレードは保守期間内のみ差額、保守切れの場合は遡り購入が必要となりました。
- 2024/5/23 Paessler AG社はTurn/River Capital社から戦略的な投資資金を得たと**発表**。
- 2024/5/31 リセラー向けに、永久ライセンスの販売停止とサブスクリプション化の案内
- 2024/6/28 PRTG永久ライセンス(perpetual license)の販売終了
- 2024/7/1 PRTGサブスクリプションライセンス(subscription license)の販売開始、XL1(無制限版)は制限版10000へ変更
- 2024/7/3 サブスクリプションに対応した新約款発表
- 2024/7/11 新品目・新価格への弊社質問事項に対して開発元から回答を得られた為、本価格表を作成

開発元ドイツPaessler AG社の製品価格・品目変更は業務拡大に伴うタイミングで実施される事が多いです。  
弊社は品目・価格変更を簡単に説明する為、仕入先Paessler AG社の最新価格表と開発元回答を採用しております。

最適なライセンスを選択頂くには、サーバー構成、監視対象、監視・通知方法をご検討下さい。

WMI、Netflow、スクリプト実行など高負荷センサーは作成可能な監視項目数(センサ数)・監視間隔にパフォーマンス上の制限があります。購入後に監視パフォーマンスの問題が発生しないよう、評価ライセンスによるテストか目安を弊社までご相談下さい。カタログ回答ではWMIセンサー 1分監視1プローブ120個、1プローブ辺り、Netflowセンサー 3個、リモートプローブ追加はカタログ回答79個、弊社推奨は29個まで。Syslog、SNMP Trap、Netflowなど受信型センサーは受信トラフィック量、作成フィルタ数に監視パフォーマンスのポイントが存在します。Versionによってパフォーマンス回答は変わります。VMware、Hyper-Vなどの仮想環境は作成可能センサー数の目安は半分の5000センサーまで。クラスタ構成2台のセンサー数は半分の5000センサーまで。仮想環境かつクラスタ構成の場合は、2500センサーまでがカタログ回答です。

PRTGフリーウェア版は商用利用可能です。お客様側ノートPCなどにフリーウェア版を導入頂き、コマーシャル版をフリー版から監視・通知する構成など可能です。高負荷なクラスタ構成を検討されるよりも、フリー版から有償PRTGを監視する軽い構成をお勧めします。不具合が頻繁に発生する調子の悪いWindowsサーバーへ100センサーフリー版を直接導入すればCPU、メモリ、ディスク、FAN、電源、システムボード、温度、UPSの残容量、WMIからサーバーサービスのリソース消費などを様々に監視可能です。PRTGはシンプルなソフトウェア構成の為、バックアップ・リカバリーが容易です。Windows OS、監視設定ファイルのバックアップと評価ライセンスキーがあれば一時的な監視サーバの復旧が直ちに可能です。故障サーバーのライセンスキーのディアクティブ、新サーバーへの再ライセンス認証は障害が落ち着いた後、開発元が弊社までお問合せ下さい。

SNMP調査、コンパイル、一覧表作成、疑似トラップ送信にはMG-SOFT社社の[MIB Browther](#)が便利です。通知用メールアドレスは、ネットウル社のスターサーバー(月額440円～)で通知用ドメインを新たに取得されると安価です。無料ドメインが利用可能の為、パスワードによる非公開のホームページを作成し、プラグインの更新テストなどにも利用可能です。非インターネット環境ではAPI機能が充実しているWindows/Linux対応のメールサーバー[AXIGEN](#)(10アカウント年額460USDドル～)を推奨致します。

無料のPRTG Desktop の利用で警告音や通知領域のアイコンによる新規アラート通知、音声通知が可能です。警報ランプは電源断後も通知イベントログが消えずに残る、ISA製「警子ちゃん 5灯タイプ、5年保守」を推奨します。SNMPトラップによる、光分け、鳴り分け、音声メッセージによる通知が可能です。警子ちゃん側からPRTGサーバへのPing監視による相互監視がおすすめです。MG-Soft社のTrapRingerを利用するとTrapのフィルタリングや修飾、バージョン変換など可能で警報ランプへのTrap送信の前処理に便利です。

メールサーバーやSMSなどインターネット経由で障害通知を行う場合、モバイルルータと格安SIMを組み合わせると安価でお勧めです。センチュリー・システムズ社の-20℃～60℃対応の耐環境NXR-G110は[冗長化設定](#)がコマンド2行で簡単です。Eth経由で通信不可を検知するとSIM経由へ切替可能です。

型番	弊社技術サポート	価格
SMJ-500-S	PRTG 500 初年度保守	¥100,000
SMJ-1000-S	PRTG 1000 初年度保守	¥200,000
SMJ-2500-S	PRTG 2500 初年度保守	¥250,000
SMJ-5000-S	PRTG 5000 初年度保守	
SMJ-10000-S	PRTG 10000 初年度保守	

PRTGライセンスには、開発元の英語での技術保守がバンドルされています。別途、上記の弊社保守を購入されると弊社が日本語Eメールにて技術サポートを行います。

ご購入前に必ず利用予定のセンサー種類・監視項目をお知らせ下さい。WMI、Netflow、スクリプトなど高負荷なセンサーは1プローブ辺りの利用可能数に制限があります。2500、5000、10000は弊社保守実績を反映し同一価格にてサポート致します。開発元は最新版を推奨致しますが、弊社保守ではPRTGプログラムのサポートバージョンを指定させて頂きます。例:大幅な機能変更の後や、デザイン変更直後のプログラムバージョンはJavaScriptが安定せず、修正がしばらく続く事があります。そのような場合、弊社はソースコードを持たない為、問題検証と開発元へのエスカレーション、代案、推奨設定などの対応方法を回答致します。PRTG Enterprise は個別見積と致します。



型番	弊社技術サポート	価格
SMJ-500-N	PRTG 500 次年度保守	¥70,000
SMJ-1000-N	PRTG 1000 次年度保守	¥140,000
SMJ-2500-N	PRTG 2500 次年度保守	¥175,000
SMJ-5000-N	PRTG 5000 次年度保守	
SMJ-10000-N	PRTG 10000 次年度保守	

購入前と初年度にお問い合わせが集中する為、初年度保守から**3割引**きです。ネットワーク監視はNW機器に変更がない限り、監視項目数や監視パターンが変わらず、監視設定後は質問数が非常に少ないです。サーバー監視はOSのバージョンアップ、WMI監視ではDCOM関連、Windowsの構成変更、仮想インフラ基盤の変更など監視項目の変化が多く、ご質問も出て来ます。監視構成の変更など単発でのご相談などありましたらお気軽にお問い合わせ下さい。仮想環境はRAIDディスク単体のレスポンスに悩むよりも安価なRAIDストレージを追加してゲストOSのディスクを分散したり、1Gbpsのインターネット出口も単純に追加され、高負荷なシステムは個別に専用出口を検討された方が簡単でお勧めです。

PRTGライセンスのアップグレード時は、旧ライセンスの弊社保守残日数を日割り計算し弊社保守に関してはお値引き致します。PRTGサーバーのハードウェア移行など単発作業やスクリプト監視など別途見積可能です。PRTG Enterprise は個別見積と致します。

## 構築・検証・オンサイト

型番	作業名	価格
SMJ-KEN	調査・検証作業(大規模構成、高負荷構成、仮想環境、セキュリティソフト・バックアップソフトの確認など)	お問合せ
SMJ-SCRI	監視・通知スクリプト作成(Linux、Windows、Modbusなど)	
SMJ-KOU	各種構築作業	
SMJ-SPOT	スポット対応(オンサイト対応)	

PRTG ver 6から10年以上のサポート経験のあるエンジニアが保守対応致します。弊社保守サービス設計は1名100ライセンスまで。サポート工数を超えた新規保守販売は行いません。対応可否などご不明な点などありましたら弊社営業までお気軽にご相談下さい。

アミュレット株式会社が販売するPOWERSTEP fitlet2(Windows10 IoT、耐環境)へのPRTGインストール、SI屋様向け運用スクリプトやマニュアルなど可能です。

<https://www.amulet.co.jp/solutions/custompc/powerstep-fitlet2-bto/>  
オンプレ用通知メールサーバ(Windows / Linux)、警報ランプなど構築・設定可能です。

1. 日本語技術サポートは弊社独自サービスです。弊社が日本語Emailで技術サポートを行い、必要に応じて弊社から開発元へ英語で問い合わせ(エスカレーション)を実施します。弊社はPRTG製品のソースコードを持たない為、バクフィックスは行えません。開発元への対応依頼、代替案など過去の経験を元に提示致します。MSP様向け保守対応は体制、内容などを元に別途ご相談とさせていただきます。

外国人技術者様、英語に問題が無いお客様の場合、ライセンスのみの購入をお勧め致します。開発元ドイツPaessler AG社の有償版ライセンスには英語技術保守がバンドルされています。

2. コアサーバーインストール数、設定パターン数、お客様体制(人数)により個別に見積致します。お客様組織が単一で一般的な監視パターンであれば安価ですが、関連会社様など複数組織でインストール毎に担当者様が存在し、組織毎に監視パターンなどが異なり、お問合せ数や工数が多くなると予想される場合、見積金額は高額でのご相談となります。

3. ISP、データセンター様向け構築・保守サービスは、作業範囲、工数、インシデント数、交通/宿泊費、MSPのサービス内容により個別御見積と致します。例:年間1インシデント ¥70,000(税別)。

サポートは初年度の構築・監視設定時のご質問が最も多く、次年度以降は年数回に収まって行くパターンが大半です。ネットワーク監視はPing/SNMP/SNMP Trapによる監視パターンが大半です。サーバー監視はOSやインフラ基盤、サーバーサービスや構成・利用方法により監視ポイント・監視方法が様々です。Windows以外ではLinuxなどのサービス監視、障害時のスクリプト実行、屋外や工場などのModbus対応機器のDI/DOポート監視、各種ベンダーAPIの定期実行などPRTG+αの構成や検証、監視方式の提案は弊社が得意とする所です。お気軽に[お問合せ](#)下さい。

以上